

キラリ 熱中時間

「深谷にほんごクラブ」



代表 関益城さん
世界を知って
日本を知る

平成18年4月、日本語学習支援ボランティアの養成講座に参加したメンバーを中心に活動を開始した『深谷にほんごクラブ』。活動は今年で9年目を迎えました。その地道な活動は、近郊に住む外国人のかたに「コトバ」伝わり、今や、語学の学習とともに、学習者同士の大切な交流の場となっています。現在、代表を務める関さんは、定年退職後、外国人への支援を行うボランティア活動で地域貢献できればと考えていたときに、この活動を知りました。

「私も含め、ボランティアのみなが楽しい」と思っているから活動を続けられるんですよ。」と話す日々の活動は試行錯誤でした。学習者はそれぞれ、国籍も日本語の習熟度も全く異なるため、



▲5月11日の『第3回華の宿場まつり』で出店した様子。学習者の協力を得て集めた品物でフリーマーケットを行いました

この活動のやりがいを関さんは、さまざまな文化圏の人と交流を深めながら、この地域にとけこんでもらうための手助けができることだと言います。「教えていると、私たち自身も改めて日本文化を見つめ直したり、また、教えられることがありますよ。そういうところも楽しみの一つですね。」

今後はクラブで学んだ延べ250人を超える学習者が、『卒業生』としてボランティアとなってもうえたらうれしいと話します。市内に住む外国人は、約2,500人。『深谷にほんごクラブ』はこれからも活躍していきます。

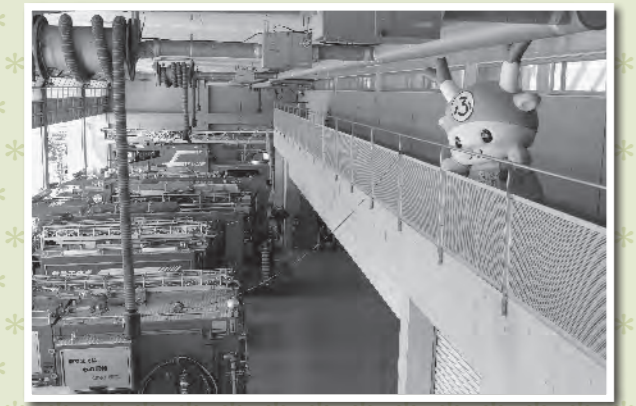
春の叙勲・危険業務従事者叙勲 受章おめでとうページをつくります

4月29日に、内閣府から、春の叙勲および危険業務従事者叙勲が発令されました。市内からは、多年にわたり各分野で活躍、貢献されたかたがたが受章の栄誉に輝かれました。※年齢は、発令日を基準としています。

危険業務従事者叙勲		春の叙勲	
	警察功労		地方自治功労
	警察功労		放送業務功労
	消防功労		地方自治功労
	警察功労		警察功労
	警察功労		警察功労
	消防功労		警察功労
	警察功労		警察功労

ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる ふっか 歩

消防本部の緊急車両車庫にきたよ。2階から眺めるといろいろな消防車両が並んでいてワクワクするね♪天井からのダクトは整備中の消防車から出る排気ガスが車庫にこもらないように外に出すものなんだって！ふう～ん♪



◀車両車庫の裏側は、消防隊員さんが着替える『防火衣装着所』なんだ♪すぐに出勤体制に入れるように、隊員さんごとに防火服や靴が置いてあるんだ♪少しでも早く出勤するための工夫がたくさんあるね！

ふっかちゃんのつぶやき
6月28日(土)はふっかちゃんの誕生4周年だよ。パーステイイベントを開催するからみんな来てねえY(oOωOo)Y

▲ふっかちゃんはどーこだ♪『着装所』の奥は『仮眠室』になっているんだ。個室に区切られているから、静かに休めるね♪仮眠室も着装所も車両車庫と同じ1階だから、緊急時でも素早く出勤ができるんだね、すごい！



公共施設の在り方

『深谷市公共施設の在り方に関する研究報告書』

市における今後の公共施設の在り方について、公民連携や公共施設の老朽化問題の研究で先駆的かつ専門的なノウハウを持つ東洋大学PPP研究センターに、学術的な見地からの客観的分析による研究業務を依頼しました。報告書では、将来見込まれている大幅な更新費用(建て替えや大規模改修などの費用)の不足を緩和、解消するために、施設の統廃合、多機能化、広域化、公民連携などのさまざまな手法の組み合わせが提示されています。

- 『深谷市公共施設の在り方に関する研究報告書』
- ①公共施設更新投資に関する評価(予算確保可能額、更新投資必要額など)
 - ②深谷市の社会分析(人口動態、市民評価など)
 - ③公共施設マネジメントのオプションの提案(3階層マネジメントに基づく深谷市公共施設マネジメント)
 - ④今後の進め方への提言

なお、この報告書は、特定の利害に偏ることなく、客観的な視点に基づき行なった研究の結果です。この通り全てを市が実施するものではありませんが、今後は、この研究結果を参考にしながら、公共施設の適正配

※『深谷市公共施設の在り方に関する研究報告書』は、市ホームページまたは、本庁舎市政情報コーナーでご覧いただけます。
問い合わせ 公共施設改革推進室(☎5088-5009)